

担当 生活安全総務課 特殊詐欺対策係
警察本部内線 2236 (会計課予算係)

目的

増加する特殊詐欺に対処するため、「抑止」と「検挙」の両輪で継続的な対策を図る。

事業概要

1 特殊詐欺総合対策の推進 27,389千円

(1) 被害水際防止作戦 1,261千円

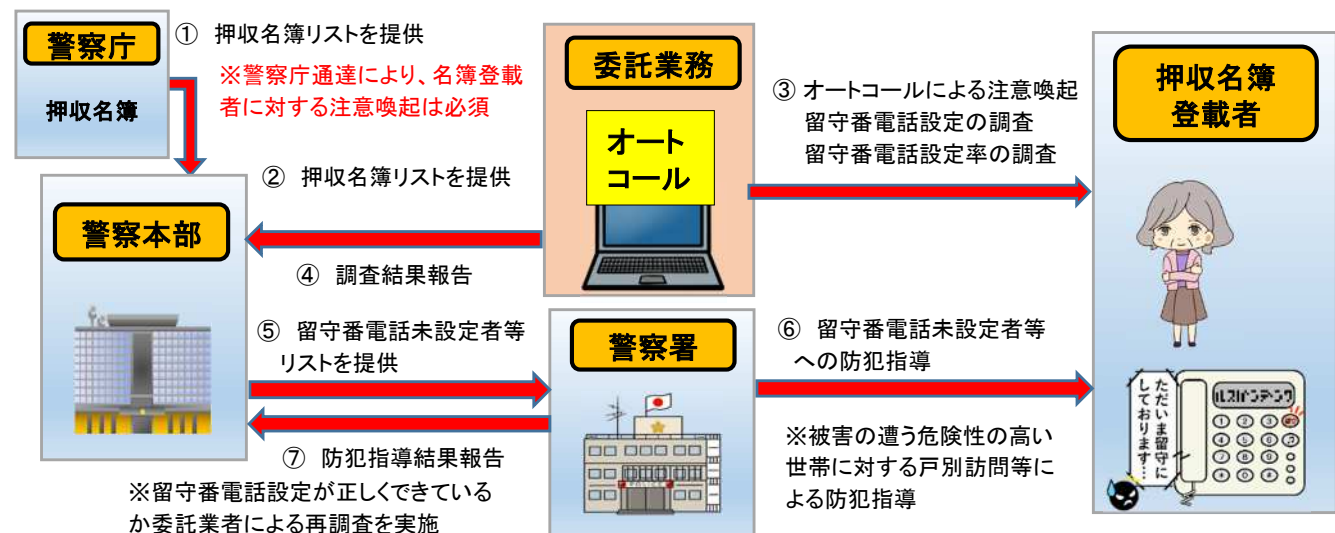
ホットライン通報により、特殊詐欺抑止対策員を現場に派遣し、被害を水際で防止する。

寄附募集事業

(2) 押収名簿を活用した特殊詐欺予防対策 10,715千円

警察庁から提供される捜査の過程で押収した名簿の登載者に対して委託業者（オートコール）による特殊詐欺予防対策を促進する注意喚起架電を実施する。

押収名簿登載者に対して留守番電話設定及び留守番電話の正しい使い方を行犯指導することにより、新規留守番電話設定者が増加し、留守番電話設定率を向上させ、被害が発生しにくい環境を創出する。



(3) ネットワークカメラ運用費 12,395千円

カメラ捜査を活用し、被疑者を早期に検挙する。

(4) デジタル情報解析の強化 3,018千円

デジタルデータの解析等により、特殊詐欺組織の実態を解明し、被疑者を早期に検挙する。